

各 位

2018年9月18日

SBIホールディングス株式会社

SBI インベストメント株式会社

## 運営ファンドを通じた<sup>ウイール</sup>WHILL株式会社への出資に関するお知らせ

SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：北尾 吉孝）の100%子会社で、ベンチャーキャピタルファンドの運用・管理を行うSBIインベストメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：川島 克哉、以下「SBIインベストメント」）は、同社が運営する「SBI AI&Blockchainファンド」（正式名称：SBI AI&Blockchain 投資事業有限責任組合、以下「SBI A&Bファンド」）等を通じて、パーソナルモビリティの開発・販売を手がけるWHILL株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役兼CEO：杉江 理、以下、「WHILL社」）への出資を行いましたのでお知らせいたします。



WHILL社は、「すべての人の移動を楽しくスマートにする」をミッションに掲げ、パーソナルモビリティ「WHILL」の開発・販売を手がけています。「WHILL」は従来の車いすとは異なるスタイリッシュなデザインで、グッドデザイン大賞など数多くのアワードを受賞しています。またBluetoothを通じてスマートフォンと接続することができ、スマートフォンによる速度調整やリモートコントロールも可能で、既に日本・北米・欧州での販売実績を有しています。60歳以上の人口は2017年の約9.6億人から、2050年には21億人まで倍増する\*1と予測されており、世界的に高齢化が進む中で、今後さらなる需要拡大が期待されています。このたびの調達資金は、2018年1月に米国で発売開始した北米モデルの米国・カナダでの販売拡大、2018年6月に進出した英国・イタリアでの販路拡大とその他欧州各国への進出に利用するとともに、MaaS\*2事業の拡大、これらに伴う組織体制の強化等に用いられる予定です。

SBI インベストメントのSBI A&B ファンドでは、世界的に注目を集める Fintech 分野を含む、AI、ブロックチェーン、さらにはこれら技術と関連の深いIoT、ロボティクス、シェアリングエコノミーといった分野の国内外の有望なベンチャー企業への投資を積極的に進めております。また、SBI A&B ファンドへの出資者は国内の地域金融機関や海外を含めた金融機関・事業法人・機関投資家等 40 社

以上で、出資者と投資先企業によるオープンイノベーションの支援として、出資者が投資先企業の先進的な技術やサービスを導入・活用するとともに、こうした取り組みを通じ投資先企業のバリューアップを実施してまいります。

SBIグループでは、これまでもIT・モバイルやバイオ・ライフサイエンス、Fintech関連分野等の成長分野におけるベンチャー企業に積極的に投資を行っており、これらの分野のベンチャー企業の投資・育成に豊富な実績を有しています。今後も引き続き次世代の産業育成と投資先であるベンチャー企業の企業価値の向上に積極的に取り組んでまいります。

\*1 出典：国際連合「世界人口予測・2017年改訂版 (World Population Prospects: The 2017 Revision)」

\*2 Mobility as a Service、自動運転やAI、オープンデータ等を掛け合わせ、従来型の交通・移動手段にシェアリングサービスも統合した次世代の交通サービスのこと。

#### 【WHILL 社の概要】

会 社 名 WHILL 株式会社  
事 業 内 容 パーソナルモビリティの開発・販売  
設 立 年 月 2012 年 5 月  
本 社 神奈川県横浜市鶴見区末広町 1 丁目 1-40  
代 表 者 代表取締役社長兼 CEO 杉江 理  
U R L <https://whill.jp/>

以上

\*\*\*\*\*

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126